

網膜剥離に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター眼科では、「網膜剥離における術前OCT所見と視機能予後および解剖学的予後の関連」に参加することになりました。

この研究の目的は、網膜剥離の治療を受ける患者さんの手術前後のデータを比較し、治療方針、治療時期の決定に有用な指標を検討することです。

この研究のため、2024年8月×日より2029年12月31日までに治療した方の診療録、網膜の画像の調査を行います。対象となるのは裂孔原生網膜剥離で治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（手術前後の視力、歪み、手術前後の網膜の状態など）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは本研究の代表でありますトロント大学医学部眼科（カナダ）が管理するインターネット上のデータ記録用シートに記録・送付され厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2024年8月

研究責任者

東京医療センター 眼科

秋山 邦彦

連絡先 03-3411-0111(代表)